

【集団指導】競い合って伸ばす！

現段階での予定となります。科目を含め変更になる場合がございます。
 ★は開講準備中となります。 基準の人数等もありますが、開設に向け最大限努力して参ります。

<受講基準（集団指導）> 【マスター】通知表5教科合計15以上 【エクセル】通知表5教科合計21かつ選抜試験合格者

会場	学年	コース	月	火	水	木	金	土
青森本部	中1	マスター★	18:00-19:20 英語・国語		18:00-19:20 数学			
	中2	マスター	19:40-21:10 英語・国語		19:40-21:10 数学			
	中3	マスター	19:30-21:10 英語・国語				19:30-21:10 数学	19:30-21:10 理科・社会
		エクセル★		19:10-21:10 英語・国語	19:10-21:10 数学			19:10-21:10 理科・社会
		国語						17:20-19:00 国語
	高1	大学受験		19:00-21:10 英語				19:00-21:10 数学
	高2	大学受験			19:00-21:10 英語			19:00-21:10 数学
	高3	大学受験	19:00-21:10 数学					19:00-21:10 英語

他塾と一線を画す特色

授業中は静か

テキストは目的別に自社作成

面白い 質問しやすい

実績・信頼が違う

小学生から通う生徒はほとんど青高へ

試験対策の徹底度合

鍛える

私語は厳しく指導します。授業中騒がしければ塾じゃない!!

【個別指導】科目・レベル等、全て個に応える！

教室	曜日	時間帯
青森本部	月・火・水・木・土	平日 17:10~18:20、18:30~19:40 19:50~21:00
造道会場	月・火・水・木・土	
佃会場	月・火・水・木・土	超部活対応 19:50スタート
緑会場	月・火・水・木・土	土曜 13:00~14:10、14:20~15:30、15:40~16:50、 17:10~18:20、18:30~19:40、19:50~21:00
上古川会場	月・火・水・木・土	
弘前駅前会場	月・火・水・木・土	
新設 松原会場	月・火・水・木・土	

土曜 2コマ縦積み容易 通塾負担軽減

【中学生】 集団授業 2 コース

青森高校を目指す選抜コース



「質の高い授業」と「志望校合格のため集まったライバル」の中で、
トップ高合格を目指す

入会基準：試験選抜制 / 通知表 5 教科合計 21 以上 開設会場：青森本部

少人数で上位高を目指すコース

マスターコース

1. 進度も定期試験対策も各中学校に準拠
2. 上位高合格にターゲットを絞った授業！
3. 質問しやすい！先生との距離が近い！

入会基準：通知表 5 教科合計 15 以上 開設会場：青森本部

【高校生】 集団授業コース

青森本部から、東北大・弘大等現役合格！

- ① 1 科目(数学・英語)から受講できます。科目が選べます！
- ② 学校からの直行OK。自習室は週何回来ても大丈夫です！

開設会場：青森本部

【全学年】 個別指導コース

超基本から超ハイレベルまで。すべて対応可能！

自分専用のカリキュラムで
自分に最適な学習ができる！

時間帯・曜日
難易度・科目
全て選べる！！

様々なコースをご用意しています！

青森市内・弘前市内の全会場にて開講！

授業内容を完全に理解する！ 入試対策・実テ対策・定期試験対策

復習プリントシステム エス・プラス

S+PLAS

Shingakukai Print Learning Assist System

S+PLAS 各科目の授業日に、期番を守って提出しましょう 提出期番 / () E22-A37

A 中2英語 Attack Print 形容詞 / 副詞

① 次の各問いに答えなさい。
 (1) () に適語を入れて、AとB・CとDを同じ関係にしない。
 A B C D
 ① old now big ()
 ② hot cold easy ()
 ③ hot warm cold ()

② 日本語に合うように () に適語を答えなさい。
 ④ この映画はわくわくしました。
 This movie was ().
 ⑤ ムミはとても背が高いです。
 Yumi is () ().

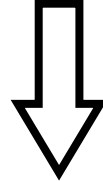
② [] 内の指示にしたがって書きかきなさい。
 ① My brother has many coins. [下線を money に変えて]
 My brother has () money.
 ② You have some notebooks. [疑問文に]
 Do you have () () ?
 ③ That house is old. [同じ内容を表すように]
 That is () () house.
 ④ You are a good basketball player. [同じ内容を表すように]
 You play basketball ().
 ⑤ I don't have any DVDs. [同じ内容を表すように]
 I have () DVDs.

③ 次の各問いに答えなさい。
 (1) 日本語に合うように並べかえ、記号で答えなさい。
 ① 私たちに何か冷たい飲み物をください。
 Please (ア) us (イ) something (ウ) cold (エ) to drink (オ) give.
 ② 彼はいつもバスで学校へ行きます。
 He (ア) goes (イ) to (ウ) by bike (エ) always (オ) school.

② 次の日本語を英語に直しなさい。
 ③ 私の兄はときどき公園を走ります。
 ④ 彼らは今朝早く起きました。

Aフリ Attack Print 復習プリント→家で解いて次回提出!!

全問正解!



Aフリは塾で採点→結果を復習システム「S-PLAS」に登録→Bフリを出力します

間違えた…

Bフリ 一人ひとりの間違えた問題の類題を集めた名前入りのプリントで弱点を重点的に克服!!

間違えた…

予習→授業→復習→テストのサイクルで成績を上げるフィードバックシステムをさらに強化する画期的な学習システム

S+PLAS Attack Print で間違えた問題の類題を集めたプリントです E22-B37

B 中2英語 Brush-up Print 形容詞 / 副詞

① [] 内の指示にしたがって書きかきなさい。
 ① We have many lakes in Japan. [下線を rain に変えて]
 We have () rain in Japan.
 ② Ken has some bags. [疑問文に]
 Does Ken have () () ?
 ③ This is an interesting story. [同じ内容を表すように]
 This story () () is interesting.
 ④ They swim well. [同じ内容を表すように]
 They are () () swimmers.
 ⑤ I have no bikes. [同じ内容を表すように]
 I () have () bikes.

② 次の各問いに答えなさい。
 (1) 日本語に合うように並べかえ、記号で答えなさい。
 ① 何か面白い食べ物はないかですか。
 Would you (ア) like (イ) to (ウ) eat (エ) hot (オ) something?
 ② 彼女はたいてい歩いて学校へ行きます。
 (ア) walks (イ) usually (ウ) she (エ) to (オ) school.

② 次の日本語を英語に直しなさい。
 ③ トムはいつも私に親切でした。
 ④ 私たちは冬によく北海道を訪れました。

一人ひとりの名前入り!!

当会では[予習→授業→復習→テスト]のサイクルで成績を上げる「フィードバックシステム」をさらに強化する画期的な学習システムとして、復習システム「S-PLAS」を導入しました。これにより、多くの皆さまからの「復習をより強化してほしい」というご要望にお応えすることができるものと確信しております。

新学習指導要領に対応した教材、あるいは、上位高校合格に向けたテキスト・テストの改定、定期試験の点数アップにつながる指導の強化など、より品質の向上、成績向上、最終的には学習塾の使命である、お客様の志望校合格につながる指導を強化していく考えです。今後とも、お客様の成績向上・志望校合格に向けて、ご協力をお願いいたします。

引き続き、生徒皆様の学力向上・第一志望校合格をしっかりとサポートしてまいります。

S-PLASの効果

1

家庭で学習内容を復習できる プリントを宿題として配付

「塾の授業を受けて、解き方が分かったつもりになっていても、実際に似たような問題を解いてみると解けない」というケースは少なくありません。なぜなら、人間は復習をしないと、学習した内容の大半を忘れてしまうからです。学習内容を定着させるためには、早いうちに復習をする必要があります。大事なことは分かっている、なかなか実行できないのが復習です。

S-PLASの効果

2

間違った問題だけを 類題で徹底演習

「アタックプリント(Aプリ)」を次の授業時に提出すると、塾で採点し、その結果を「復習プリントシステムS-PLAS」に登録します。「できた問題」「できなかった問題」が明確になるだけでなく、コンピューターが素早く間違った問題を分析し、**S-PLASシステムに登録された多くの類題の中から、間違った問題を完璧に解けるための「ブラッシュアッププリント(Bプリ)」**を出力します。このプリントは、**自分が間違った問題に対応した類題だけを集めた、一人ひとりに対応した「自分専用の復習プリント」**です。このプリントを完璧に解けるようになれば、授業の内容も「完全」に「理解」でき、かつ、問題を「完全」に「解くこと」ができるようになります。自分だけでは解けなかった問題は、どんどん担当の先生に質問してください。そうすれば、皆さんの成績は短期間のうちに一気に上がるはずですよ。

S-PLASの効果

3

実テ・定期試験の前に 効率よく復習

「アタックプリント(Aプリ)」の結果は、S-PLASシステムに登録され続けます。したがって、学力コンクールや合格判定テスト、中学受験模擬テスト前に試験範囲となっている単元の中の間違った問題を再出力すれば、効率よく、かつ計画的に試験勉強ができます。もちろん、**学校の定期試験前にも、定期試験対策の一環として試験範囲の単元の中の間違った問題を再出力することも可能です。**定期試験前に自分の間違った問題を解きなおせば、同じ間違いを定期試験当日にすることはなくなります。